

事務事業名	伊那谷作家調査研究事業			会計	一般会計	実施区分	継続		
H29作成課等名	美術博物館	H29係等名	学芸係	事業種別	政策	開始	1 終了		
基本計画上の位置づけ	政策	6	地域の自然・歴史・文化を活かし続けるまちづくり						
	施策	61	地域資源の発見・資産化						
目的	対象(誰・何を)	1 飯田市美術博物館所蔵の美術作品			対象指標	指標名及び単位		28年度数値	
	意図(どういう状態にするか)	1 調査・研究し、活用できる状態				所蔵作品数(点)		2971	
	向上させたい上位施策の成果指標	見出された地域資源の数(累計)							
目標	種別	指標名及び単位			27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度実績	備考(指標変更など)
	成果指標	調査研究し、活用を可能にした所蔵作品の総数(点)			1400	1424	1434	1436	
	定性目標								
事業概要	<p>伊那谷にゆかりのある美術作家について、調査・研究し作品や資料を収集して情報を集積する。これによって埋もれている地域資源を発見し、平常展示や特別展にその成果を活用し、また多くの市民が学習のために利用できるようにする。</p> <p>1 伊那谷作家に関する作品・資料を収集し、調査・研究、保管する。 2 上記に関わる写真などの二次資料・文献資料等を収集する。 3 所蔵作品に関する研究を深め、その価値をあきらかにする。 4 所蔵作品を利用・保存を目的として表装替えや修復をおこなう。</p> <p>なお、本事業は平成24年度からの新規事業であり、これは従来の「春草・郷土作家調査研究保管事業」における郷土作家関連を抽出した事業である。</p>								
28年度事業内容	事業内容				名称		活動指標		
	1 文献資料の収集				1 収集した文献数		1 380点		
	2 寄贈申し出作品等に対する、収集基準に基づく、時に即した対応を心がけた収集活動				2 収集した作品数		2 57点		
	3 所蔵作品に対する、作品の傷みに応じた表装替、額の新調等の保存管理の実施				3 保存管理した作品数		3 12点		
	4 伊那谷作家についての調査、研究の実施				4 調査した項目数		4 5件		
	5 所蔵作品についての研究				5 調査した作品数		5 12点		
事業コスト		27年度決算額	28年度予算額	28年度決算額	29年度繰越額	特定財源内訳、補足			
事業費計(千円)①		885	1,060	893	0	(国)社会資本整備総合交付金(市街地整備)(4.5/10) (そ)諸収入			
国庫支出金				146					
県支出金									
起債									
その他		450		320					
一般財源		435	1,060	427					
人件費計(千円)②		0	0	0	0				
正規職員所要時間									
臨時職員所要時間									
総事業費①+②		885	1,060	893	0				
事業内容・目標達成状況の振り返り	平成27年度に寄贈された城田孝一郎彫刻作品について収蔵品図録を刊行して資料情報を公開した。創画会70周年にあわせて創画会と飯田に関わる文献として飯田市出身の藤本韶三が刊行した雑誌『三彩』を収集した。平成29年度の菱田春草記念室常設展示オープンに向けて寄託資料の一部を寄贈していただいた。伊那谷作家関係の資料は充実をみた。								
改革改善の考え方	①問題点	飯田下伊那は書画に関心が深いという文化の伝統がある。地域には多くのコレクターが存在するが、代替わりが進み、寄贈の申し出が増加している。だが収蔵庫が満杯で受入が出来ず、地域資源の散逸の恐れが生じている。							
	②改革提案	作品の受け入れを厳選し、収蔵状況の整理と新たな収蔵スペースの確保を検討する。しかし、文化財級の受け入れが可能な収蔵スペースには限りがあるため、収蔵場所の増設を検討しないといけない時期にきている。							